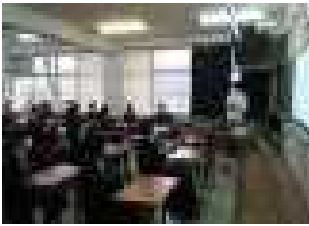




話し合いの取材です

「5月(環)ウクライナ問題を学ぶ」
 4月18日(月)、7限目は『総合的な探究の時間』でした。5組(理系)では神戸新聞社の三好さん(享年通信76号二面参照)をお招きして、ロシア・ウクライナ問題を考える授業が行われました。
 新聞のコピーが配られ、「社会面にウクライナ話し合いの取材です」と言われちゃってます。でも、紙面の大半を占めている大事件であることは事実です。キューバ危機・東西冷戦・ソ連崩壊・SNS時代の戦争... これらも踏まえ生徒間で『今、自分達

新年度開始2週目 部活動登録がありました



部活動登録の様子です

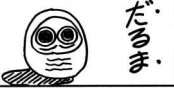
新年度最初の1週間は何かと行事続きでしたが、2週目は通常授業に入り、ドタバタも若干マシになりました。それでも様々な動きがありました。
 4月21日(木)は部活動をやってる者達の救済部活動登録の様子です
 となる『部活動登録』が行われました。幽霊部員等の対策として、登録は新入生だけでなく現部員も行います。
 ところで『部活動登録』が救済になるの? それやあ新入部員が来るからですよ!
 「部員が一人や...」「メンバーが揃わん...」「部は存続が...」なんて大ピンチに新入部員が駆けつけるなんてまさにアニメや特撮モノの醍醐味です。
 この日は掃除も無しで放課後すぐに、各部活動とも割り振られた教室に集合です。
 「おおい、部員が40名を超えてるヤン!」「部員が二桁になった!」



階段踊り場の勧誘ポスター

頑張るのだ!

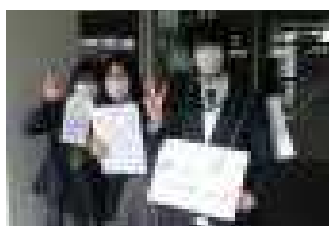
「先生、1年生ゼロって...」
 「先生、1年生ゼロって」という部活もあれば、という部活も... いずれにせよ、新入部員獲得はまだまだ続きます。校内掲示板には部活動勧誘ポスターが貼られています。今からでも新入部員獲得に向けて、



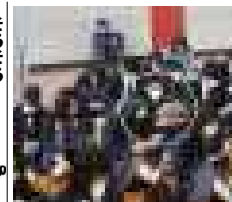
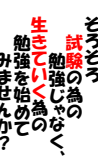
みんなの願いを叶える手助けに! 伊川谷高等学校

ウクライナ支援募金始まる

伊川谷高校ボランティア部が『ウクライナ支援募金』を始めました。朝、生徒昇降口に立っています。募金の送り先はUNICEFです。内容を見て賛同できる方のご協力をお願いします。



募金に立つ45回生



生徒に交じて野田Tも(笑)



「社会を知らない高校生に、将来の事を考えて...」
 実的に受け止められるだろう、かつて自分がそうであったように、高校時代は本当に「何か」が実現した。しかし、現実には進んでいく、であれば、たとえ「とりあえず」であっても、先行き定めない事には前に進めないのだ。目標など、経験と共に行っても変わってよいのである。一番メタなのは「何もしない事」ではないだろうか。▼
 教師の職など全く考えてなかった私が、今こうして教師になったのも、「経験」のなせる技である。今まで教師とは全く関係ない事も沢山してきたが、それがあつたからこそ、今の自分があるのだ。人生において、決して「無駄」などない。いろんな事を沢山経験すればするほど、人間性が豊かになるのだから。▼最近「これが必要だから、これはいらぬから」とか、「これやると得する、これしても意味ないやん」など、物事をどう捉得判定で考えてしまう生徒を見かける。しかし、本当にそれが良いのか、得得判定はその人自身の人間性をどう狭めてしまっているかと思ってしまう。▼大学時代、恩師にとても大切な事を教えて頂いた。「社会に出て上司や先輩に指示を出されたとき、それがおかしいと思っても、真つ向かふ否定するな。相手は自分より人生経験豊富な中で判断しているのだから、自身の狭い視野での考えとは異なる大きな物の見方をしている。まずは一度言われたとおりにやってみる。それでもおかしいと感じたら、その時に言えはいい。」「社会に出たら、本当にその通りだった。」
 何事も経験!
 (福田)

一緒にやさしさ探しませんか?

by 伊川谷高校



集合に関して、各クラス責任ある人が集められ簡単な『教育的指導』を受けました。

「制服で来て下さい!」
 当たり前の事だけに、これは明らかに『修学旅行時、集合場所に制服で現れた某君のメッセージ』ですね。しかと受け取ったかな?
 最後は主任講話。「失敗する事は決してマイナスじゃやない。その後の行動で、逆にプラスになる事もあるねんぞ!」という事を、身近な具体例をもつて話しました。ちよつと長かった??(スマン)

学年通信

第54学年週刊情報誌

45回生版
 兵庫県立伊川谷高等学校 45回生
 発行所 〒651-2104
 神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
 県立伊川谷高校 誌の印刷室
 電話 代表 078-974-5630
 FAX 078-974-5631
<https://www2.bsag-cad.jp/wab2/kawadai-h/>

紙面から

- | | | | | |
|--------------|----------|------------|-----------|-------------|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 幸せと掲載忘れられた頃に | 推測と行動の勝利 | 新年度初! 学年集会 | ウクライナ問題学ぶ | 部活動登録がありました |

兵庫県立伊川谷高等学校 道遙歌(2番)
 作詞 矢田部 大
 作曲 岡村 健治
 夏瀬戸内の海鳴りて
 紺碧の水にたたずれば
 あゝ我が友よ常緑木の
 不羈の掲示君聞くや

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢
 校訓
自主 協同

未来を創る、地域のリーダーへ

君たちの未来はここから始まる

素敵な笑顔募集中

お問い合わせは 078-974-5630
 兵庫県神戸市西区伊川谷町長坂910-5 兵庫県立伊川谷高等学校

読者のページ

School Teacher @ Voice

推測と行動の勝利

谷口名探偵探偵探探偵

ウソの様なホントの話、奇跡の裏話一つ。ある雨の日の放課後、自転車で帰ろうとしていた男子(仮に「彼」と呼ぼう)がいた。彼は駐輪場でカバンを着る際、隣の自転車にスマホを置き、(実はこの時点でスマホをカバンから出している)のでアウトの行為だが、今それは言うまい。置き忘れて帰ってしまったのだ。気付いて学校に連絡してきたものの、当然スマホを置いた自転車はいつまでも駐輪場にある訳がない。

職員室内で事の成り行きを見守っていた先生達から感嘆の叫びが上がり「マジかい!」「スゲえっ!」「あつたんや!」「あつたんや!」何度も言いますが普通、教師は「こまごま見せろ」といふか、「彼」マジで谷口Tに感謝や! ※【用語解説】位置情報本誌編集長も今年になつて知つたばかりだが、最近の高校生の間では「位置情報共有アプリ」というモノが流行つてい



進路研究

受験を考える 指定校推薦

今回は『指定校推薦』についてのお話です。入試には『指定校推薦入試』という制度があります。これは、過去に伊川谷高校の卒業生が頑張つて貢献した大学等名を優先として校内推薦者数というお得感たっぷりの大変な難しい制度です。しかし、その分注意すべき点も沢山あります。例えば、募集が9月以降。昨年募集があった大学の指定校推薦枠が本年も継続してあるとは限らない。指定校合格者は入学後も成績の追跡調査がされ、成績不良の場合、次年度の推薦枠がなくなる。後輩や高校への責任が生じるのだ。



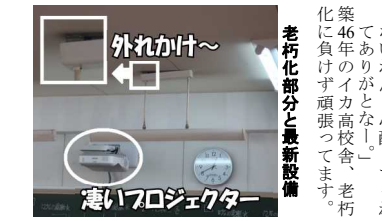
当たい前の事だけと、模試しっかり受けてや~



川崎Tと愛弟子達です(笑)

【今号の学年通信、奈良遠足の事が全然載ってへんやん、こんなん詐欺や!】いやいや、楽しみは次回までとっておいて下さい。あれだけこつてりとした遠足を、さらつとした記事で終わらせられる訳がないじゃないですか! という訳で次号は『奈良遠足大特集』を組みますので、乞うご期待!

奈良遠足大特集



外れかけ~ 悪いプロジェクター

▼落下の危機 「あの電灯大丈夫ですか?」授業担当者も心配し声をかけてくれるF君です。担当者が頭上を見ると、外れかけた蛍光灯カバーが! 「大丈夫、アレは単なるカバーやから、例え外れても引つかかかって落ちてこないねん。心配してくれなはれど、心配してあげてありがと。」 築46年の伊川谷高校舎、老朽化に負けず頑張つてます。

▼2組快進撃 おつと、2組が快進撃を続けてます。一体何が? 実は2組、新年度が始まってから本記事執筆時まで欠席者ゼロが続いています。もちろん遠足も全員出席です(遅刻者はいたけど)。コロナ禍において、これだけ結構スゴい事です。充分自慢していいですよ、2組の皆さん!



3年あれこれ

▼サラナンアップ 前号二面『五色発見!』でも記した誤植『サラナンアップ』ですが、N君が、「お母さんが誤植見つけたって。これ、何かもらえてるんですよね。」と申し出てきました。既に



干上がったプール



船首じゃ無いよ(汗)

▼ディカプリオ 一生懸命M君の前でタイタニックのポーズをとっているのにスルーされちゃいました。後ろ姿だったから分からなかったけど、あなたは誰で何をしたかったの?

▼神様オラ達が村に 「神様、頼むからオラ達が村に雨を降らせて。誰か分かるらしくて金魚が喜ぶから。」 おお!、あの完成度の高いや、お母さん健在でした。作り甲斐があったね。

▼神様オラ達が村に 「神様、頼むからオラ達が村に雨を降らせて。誰か分かるらしくて金魚が喜ぶから。」 おお!、あの完成度の高いや、お母さん健在でした。作り甲斐があったね。

▼いいとこ見つけ (47回生のいいとこ見つけました。自転車通学の人達皆正門前で自転車を降り、手押しで駐輪場まで向かって危ない正門付近、こうすれば大きな事故は未然に防げますね。以前は自転車通学者全員が行っていたこの行動、伊川谷高校の歴史の中でいつの間にか曖昧になってしまっていました。1年生を見習って、45回生チャリ軍団も協力頼む!

▼危ないかとやりやうね

幸せと掲載は、忘れた頃にやってくる...ものなのです

- 君は覚えて~ いる~かしら~♪ あの~白い~ ○ランコー(○ランコー)♪

【2020年度はがき新聞実践事例集】(公)理想教育財団発行 において、あのときの10作品がはがき新聞作成例として掲載されました。この冊子は全国の希望する小中高校等に無料で配られるものです。因みに今回作品が掲載されたのは、

1組 HMさん 2組 KY, TM, NTさん 3組 UR, MR, MIさん 4組 AA, TAさん 5組 TAさん

▼あの人は今 文化祭が近づいてきました。皆さんは何になってませんか? 昨年の文化祭以来4組の教室後ろに置かれ、谷口Tも本人と間違えて声をかけたことがあるという、あの田中T等身大パネルがどうなったか? 田中T君本人に直撃インタビューしてみました。「家に持って帰って。金魚の横に置いてみる。誰か分かるらしくて金魚が喜ぶから。」

▼神様オラ達が村に 「神様、頼むからオラ達が村に雨を降らせて。誰か分かるらしくて金魚が喜ぶから。」 おお!、あの完成度の高いや、お母さん健在でした。作り甲斐があったね。

▼いいとこ見つけ (47回生のいいとこ見つけました。自転車通学の人達皆正門前で自転車を降り、手押しで駐輪場まで向かって危ない正門付近、こうすれば大きな事故は未然に防げますね。以前は自転車通学者全員が行っていたこの行動、伊川谷高校の歴史の中でいつの間にか曖昧になってしまっていました。1年生を見習って、45回生チャリ軍団も協力頼む!